

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと	先生がどんな目的で話を始めたのかを聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと	話し手の内容を資料との関わりを考えながら聞き取ること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	学級での話し合いの際に、大切な態度について考えようとする。	○					○	
④				話すこと・聞くこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	学級での話し合いの際に、大切な態度について考えようとする。	○					○	
⑤		(4)		話すこと・聞くこと 5・6年	ウ 自分の立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと	「運動と生活習慣病」というテーマと結びつけて自分の考えをまとめること。		○					○
⑥	2	(1)	①	言語事項 6年	「おさな（なじみ）」と読むこと	6年配当の漢字「幼」を、訓読みで「おさな（なじみ）」と正しく読むこと。					○	○	
⑦			②	言語事項 4・6年	「かんたん」と読むこと	社会生活などでよく使う6年配当の漢字「簡」と4年配当の漢字「単」を組み合わせた熟語「簡単」を、「かんたん」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			③	言語事項 2・6年	「しゅのう」と読むこと	新聞などで目にすることの多い2年配当の漢字「首」と6年配当の漢字「脳」を組み合わせた熟語「首脳」を、「しゅのう」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			④	言語事項 6年	「つと（める）」と読むこと	6年配当の漢字「勤」を、「つと（める）」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			⑤	言語事項 5・6年	「じゅうだん」と読むこと	6年配当の漢字「縦」と5年配当の漢字「断」を組み合わせた熟語「縦断」を、「じゅうだん」と正しく読むこと。					○	○	
⑪		(2)	①	言語事項 6年	「冊」と書くこと	学校生活でよく使う6年配当の漢字「冊」を、正しく書くこと。					○	○	
⑫			②	言語事項 5・6年	「危険」と書くこと	6年配当の漢字「危」と5年配当の漢字「険」を組み合わせた熟語「危険」を、正しく書くこと。					○	○	
⑬			③	言語事項 6年	「盛（る）」と書くこと	6年配当の漢字「盛」を、「盛（る）」と正しく書くこと。					○	○	
⑭			④	言語事項 5年	「効（く）」と書くこと	5年配当の漢字「効」を、「効（く）」と正しく書くこと。					○	○	
⑮			⑤	言語事項 2・6年	「操作」と書くこと	社会生活で使うことの多い、6年配当の漢字「操」と2年配当の漢字「作」を組み合わせた熟語「操作」を、正しく書くこと。					○	○	
⑯		(3)		言語事項 5・6年	(2)ア-（ア）文字の形、大きさ、配列などを理解して、読みやすく書くこと	用紙全体との関係から、文字の大きさや、配列を決めること。					○		○
⑰				言語事項 5・6年	(2)ア-（ア）文字の形、大きさ、配列などを理解して、読みやすく書くこと	用紙全体との関係から、文字の大きさや、配列を決めること。					○		○

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
18		(4)		言語事項 5・6年	(1)カ- (ア) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	相手に応じて適切に敬語を使うこと。					○		○
19	3	(1)		読むこと 5・6年	ウ 登場人物の心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読むこと	新聞記事の文や文章の構成には、工夫がなされていることを理解すること。				○		○	
20				読むこと 5・6年	ウ 登場人物の心情や場面についての描写など、優れた叙述を味わいながら読むこと	新聞記事の文や文章の構成には、工夫がなされていることを理解すること。				○		○	
21		(2)	①	読むこと 5・6年	イ 目的や意図などに応じて、文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえること	筆者が、何を事例として挙げ、問題点を読み手に伝えようとしているかを読み取ること。				○		○	
22			②	読むこと 5・6年	イ 目的や意図などに応じて、文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえること	筆者が、何を事例として挙げ、問題点を読み手に伝えようとしているかを読み取ること。				○		○	
23		(3)		読むこと 5・6年	エ 書かれている内容について事象と感想、意見の関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むこと	段落のつながりを読み取りながら筆者の考えをとらえ、文章全体の構成を把握すること。				○		○	
24		(4)		読むこと 5・6年	イ 目的や意図などに応じて、文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえること	見出しや文章に書かれている話題、理由や根拠になっている内容、構成の仕方や巧みな叙述などについて注意して読むこと。				○			○
25		(5)	① ②	読むこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	ホームページに書かれている内容をよく読み、目的や意図に応じて簡単にまとめようとするここと。	○					○	
26		(6)		書くこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	文末の表現に気をつけて、読み手の立場から読んで理解しやすい表現で書こうとすること。	○					○	
27		(7)		書くこと 5・6年	オ 表現の効果などについて確かめたり工夫したりすること	段落のつながりを考えて、適切に接続語を使うこと。			○			○	
28		(8)		書くこと 5・6年	ウ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の組立ての効果を考えること	書かれている報告文の構成を正しく理解すること。			○			○	
29		(9)		書くこと 5・6年	ア 目的や意図に応じて、自分の考えを効果的に書くこと	書くことを決め、目的や意図に応じて、全体を見通し書く事柄を整理し、自分の考えを明確に伝えるために工夫すること。			○				○
30				言語事項 5・6年	オ 表現の効果などについて確かめたり工夫したりすること	報告文全体の流れを意識し、表記や記述に注意して、文章を書くこと。					○	○	